

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

発行日：平成17年12月21日

<週報> 第50週 (平成17年12月12日～12月18日)

発行：福井県健康福祉部健康増進課

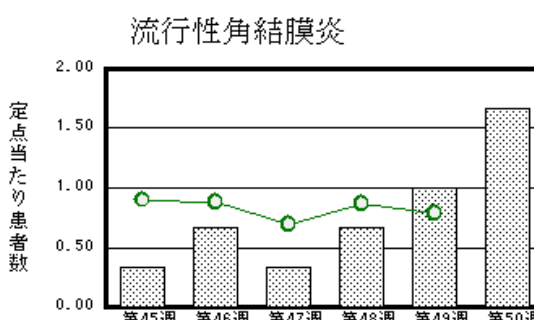
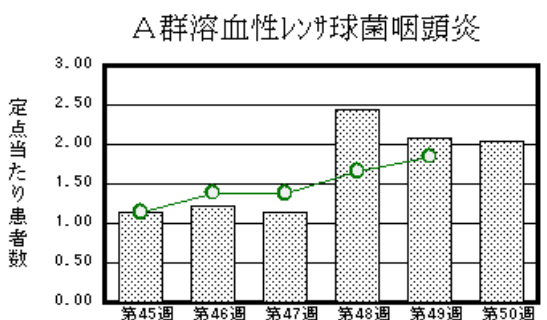
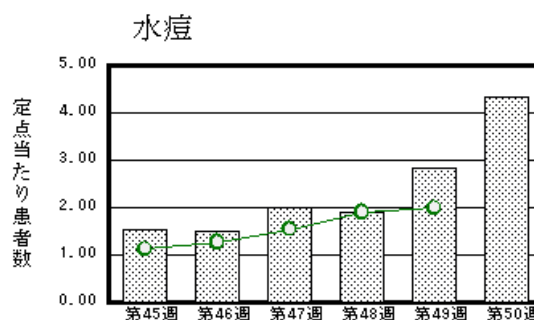
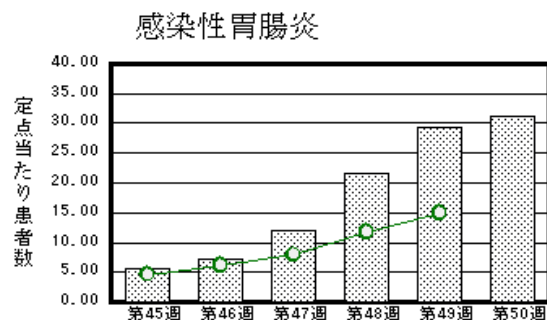
<月報> 第11月 (平成17年11月1日～11月30日)

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎688名(31.27名) 水痘95名(4.32名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎45名(2.05名) 流行性角結膜炎5名(1.67名) 咽頭結膜熱24名(1.09名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(688名) 水痘(95名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(45名) 咽頭結膜熱(24名) 突発性発疹・流行性耳下腺炎(11名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は688名です。定点当たり患者報告数は増加しました(29.23名 31.27名)。地域別にみると福井地区43.29名、二州地区38.67名、丹南地区31.4名、坂井地区30.0名、奥越地区11.0名の順となっています。
- 【水痘】報告数は95名です。定点当たり患者報告数は増加しました(2.82名 4.32名)。地域別にみると奥越地区9.0名、丹南地区8.4名、坂井地区4.33名、若狭地区2.5名、二州地区2.0名、福井地区1.57名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は45名です。定点当たり患者報告数は減少しました(2.09名 2.05名)。地域別にみると丹南地区4.6名、坂井地区2.67名、福井地区1.57名、奥越地区1.5名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は5名です。定点当たり患者報告数は増加しました(1.0名 1.67名)。地域別にみると丹南地区2.0名、福井地区1.5名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2005年第48週号(11月28日～12月4日)要点

発生動向総覧	<第48週> 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第42週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第48週の定点当たり報告数は0.41(総患者報告数は1,909)であり、1999/2000シーズン以降では最多である <感染性胃腸炎> 定点当たり報告数は第41週以降、増加が続いており、第48週は11.8に達した
病原体情報	インフルエンザウイルス 2005/06シーズン/冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2005/06シーズン
速報	非流行期に集団感染が疑われた患者からインフルエンザウイルスAH3型が検出された事例について - 長崎県
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.gov.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第50週 平成17年12月12日(月)～平成17年12月18日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(49週)
インフル インザ (25)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	1 0.25						1 0.04	11 0.34	4289 0.91
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	11 1.57		10 3.33	1 0.5	1 0.5	2 0.4	25 1.14	30 1.36	1379 (48週)
	咽頭結膜熱	10 1.43	3 1.00		4 2	5 2.5	2 0.4	24 1.09	29 1.32	1098 0.36
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	11 1.57	8 2.67			3 1.5	23 4.6	45 2.05	46 2.09	5643 1.85
	感染性胃腸炎	303 43.29	90 30.00	116 38.67		22 11	157 31.4	688 31.27	643 29.23	45425 14.89
	水痘	11 1.57	13 4.33	6 2	5 2.5	18 9	42 8.4	95 4.32	62 2.82	6060 1.99
	手足口病						1 0.2	1 0.05	1 0.05	702 0.23
	伝染性紅斑		1 0.33					1 0.05	1 0.05	651 0.21
	突発性発しん	3 0.43			1 0.5	2 1	5 1	11 0.50	17 0.77	2007 0.66
	百日咳									29 0.01
	風しん									8 0.00
	ヘルパンギー ナ									205 0.07
	麻しん(成人麻し んを除く)									9 0.00
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	1 0.14		6 2		1 0.5	3 0.6	11 0.50	15 0.68	4521 1.48
	急性出血性結膜 炎									8 0.01
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	3 1.50					2 2	5 1.67	3 1	513 0.79
	細菌性髄膜炎								1 0.17	5 0.01
	無菌性髄膜炎									8 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	3 1.50						3 0.50	1 0.17	214 0.45
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									3 0.01
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第48週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第50週 平成17年12月12日(月)～平成17年12月18日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	8	1		14	3		1							6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	3	1	1	39	10			7						12ヶ月未満								
1歳		1歳	10	4	2	110	20	1		4					1	1歳								
2歳		2歳	3	4	1	79	15								1	2歳					1			
3歳		3歳	1	4	2	92	12								1	3歳								
4歳		4歳		4	9	90	24								1	4歳		1						
5歳		5歳		2	9	73	6								3	5歳								
6歳		6歳			7	51	3								2	6歳								
7歳		7歳		1	6	37	2								1	7歳								
8歳		8歳		1	3	19										8歳								
9歳		9歳		2	3	22										9歳								
10～14歳		10～14歳			2	36									1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				2										15～19歳								
20～29歳		20歳以上				24										20～29歳								
30～39歳																30～39歳		1				2		
40～49歳	1															40～49歳		2						
50～59歳																50～59歳		1						
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	1	合計	25	24	45	688	95	1	1	11					11	合計		5				3		
前期計	11	前期計	30	29	46	643	62	1	1	17					15	前期計		3	1			1		
当期間/前期	0.09	当期間/前期	0.83	0.83	0.98	1.07	1.53	1	1	0.65	***	***	***	***	0.73	当期間/前期	***	1.67	0	***		3	***	***
増減数	-10	増減数	-5	-5	-1	45	33			-6					-4	増減数		2	-1			2		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	4	2			2				6	2	2	/			
坂井	1											0				
二州	1				2							2				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	6				1		1		8	1	1				
合計	5	10	2		2	3		1		14	4	6	23	16		39
前期計	5	3	7		1	1		5		9	8	6	17	13		30
当期間/前期		3.33	0.29	***	2	3	***	0.2	***	1.56	0.5		1.35	1.23	***	1.3
増減数		7	-5		1	2		-4		5	-4		6	3	0	9

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1			1				3	1	2	/			
坂井	1											0				
二州	1				2							2				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	6				1		1		8	1	1				
合計	5	2	0.4	0	0.4	0.6	0	0.2	0	2.8	0.8	6	4.6	3.2	0	7.8
全国11月	917	1.31	1.67	0.36	0.55	0.32	0.32	1.03	0.22	3.02	2.76	469	3.81	1.31	0.17	5.29

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														3		3
1歳~4歳														6		6
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳																
15歳~19歳		3	1							3	1					
20歳~24歳		1				2		1		4						
25歳~29歳		2			1					2	1		1			1
30歳~34歳		3				1				4			1			1
35歳~39歳			1		1						2		1			1
40歳~44歳		1								1						
45歳~49歳													1			1
50歳~54歳																
55歳~59歳													2	1		3
60歳~64歳													2	1		3
65歳~69歳														2		2
70歳以上													15	2		17
合計		10	2		2	3		1		14	4		23	16		39
前期計		3	7		1	1		5		9	8		17	13		30
当期間/前期		3.33	0.29	***	2	3	***	0.2	***	1.56	0.5		1.35	1.23	***	1.3
増減数		7	-5		1	2		-4		5	-4		6	3		9

***は前期計が 0 のとき